

KEIRINライジングスターズin熊本

楽天Kドリームス杯

熊本競輪〔F I〕

8/11(火・祝)・12(水)・13(木)

電投番号 87#

熊本けいりん
ニュース



S級戦展望 北井佑季の実力上位!!

今回のF Iは松山オールスターの前哨戦として行われるKEIRINライジングスターズと銘打たれた3日間のシリーズ。S級は全国幹旋。1班は8名なので負傷明けの松田治之(大阪)以外は特選シードか。特選は、点数持つ酒井雄多(福島)には河村雅章(東京)山下渡(茨城)の関東コンビで自力兼備の山賀雅仁(千葉)も酒井の後ろを主張するでしょうが、競つてまではに成れば単騎。地元緒方将樹(熊本)にはマーカーに転身した大西貴晃(大分)で、自力・自在の島川将貴(徳島)は単騎。

2班の注目はドーピング問題でSSを剥奪された北井佑季(神奈川)、一年間の自粛で禿は済み、A級から出直し特昇でS級に返り咲いたのは凄い努力、予選・準優を突破して決勝に乗って来るのは既定の事実。そしてもう一人、500勝の記録に秒読み状態の実力者、坂本健太郎

北井 佑季 選手



坂本健太郎 選手



酒井 雄多 選手



大西 貴晃 選手



A級も全国幹旋。北日本で決勝に乗つて来そうなのは125期の有望株平根優大(福島)と体調不良でS級1班から陥落した復調、保科千春(宮城)の北日本コンビ。関東は実績の自力型、古屋琢晶(山梨)。中近で有力なのは127期のホープ、西森一稀(兵庫)、特別昇班を決めたパワーは天下一品。S下がり野口正則(奈良)が連係。瀬戸内代表は熊本バンクはチャレンジだが優勝がある船山真生(愛媛)、前期後半の快進撃は本物。九州代表、中村健志(熊本)を加えた7名が優出の有力候補。

展開は平根―保科の北日本コンビと西森―野口の近畿コンビが激しくやり合うのを絶好調、船山が捲り、中村が付いて行くのが多分一番人気。その他で優出しそうなのはS下がりの自力型、足田力也

A級戦展望 地元期待の中村健志

(福岡)はメンバーにも恵まれ優出を決めるのは必定。それにもう一人、熊本バンクはチャレンジで優勝がある125期のホープ中村龍吉(福島)を抜擢。特選組から乗って来るのは、酒井雄多・山賀雅仁・大西貴晃・緒方将樹の4人と想定。

展開はトップスター成田和也の弟子、中村と酒井は当然連係、弟々子の中村は兄弟子酒井を連れて発進の構え。北井に任せたのは南関東を盾に山賀で、九州は緒方を先頭に大西―坂本で結束する競輪ファン必見の3分戦。人気は元SSの北井に集中しても展開有利は発進する弟々子を番手捲りする酒井。捲りの地元緒方

(愛知)に、熊本は3度目の新鋭、三木健正(岡山)。

には両ラインの争いを捲りで仕留めるチャンス。大西―坂本は任せての直線勝負。敢えて本命印を付けるなら熊本新バンクは2度目になる北井。

2班で北井佑季・坂本健太郎・中村龍吉以外に狙えそうなのは5月の当地戦で後輩黒沢征治の男気先行を抜いて上野優太・栗山和樹・柴崎淳を撃破して優勝決めた土屋壮登(埼玉)。練習の強さなら同期のSS嘉永泰斗に遜色ないと評判の上田堯弥(熊本)は当然仕上げての参戦。自力・自在の高久保雄介(京都)は過去の実績で。捲り兼備の横関裕樹(岐阜)、復活が待たれる市橋司優人(福岡)の自在戦に、一発の威力は半端ない強力パワの中嶋宣成(長野)。

中村 健志 選手



保科 千春 選手



船山 真生 選手



平根 優大 選手



	級班	選手名	年齢	期別	B K 数
	S1	緒 方 将 樹	27	117	3
	S2	佐 方 良 行	45	97	0
	S2	上 田 堯 弥	28	113	2
	A1	中 村 健 志	40	96	0
	A2	池 田 伍功羽	23	121	3

S 級戦出場予定選手 (成績は 6 月 24 日現在)

級班	選手名	年齢	府県	期別	B K 数
S1	松 田 治 之	52	大阪	73	0
S1	山 賀 雅 仁	44	千葉	87	0
S1	山 下 渡	42	茨城	91	0
S1	河 村 雅 章	43	東京	92	0
S1	大 西 貴 晃	33	大分	101	0
S1	酒 井 雄 多	30	福島	109	10
S1	島 川 将 貴	31	徳島	109	1
S1	緒 方 将 樹	27	熊本	117	3
S2	水 谷 良 和	55	愛知	70	0
S2	望 月 永 悟	49	静岡	77	0
S2	佐 野 梅 一	50	京都	78	0
S2	庄 子 信 弘	47	宮城	84	0
S2	高 原 仁 志	45	徳島	85	0
S2	坂 本 健太郎	46	福岡	86	0
S2	菊 地 圭 尚	46	北海	89	0
S2	早 坂 秀 悟	40	茨城	90	4
S2	鈴 木 謙太郎	41	茨城	90	2
S2	原 誠 宏	41	香川	91	0
S2	吉 川 起 也	43	富山	92	1
S2	坂 田 章	41	高知	93	0
S2	山 下 一 輝	36	山口	96	0
S2	佐 伯 翔	39	福島	97	0
S2	佐 方 良 行	45	熊本	97	0
S2	高 橋 昇 平	36	埼玉	99	0
S2	横 関 裕 樹	38	岐阜	99	0
S2	木 村 弘	34	青森	100	8
S2	大 洞 翔 平	34	岐阜	100	0
S2	高久保 雄 介	39	京都	100	1
S2	土 屋 壮 登	39	埼玉	101	0
S2	佐 藤 健 太	38	福岡	101	0
S2	市 橋 司優人	34	福岡	103	0
S2	山 本 紳 貴	41	千葉	107	0
S2	久保田 泰 弘	31	山口	111	0
S2	河 合 佑 弥	31	東京	113	2
S2	中 嶋 宣 成	36	長野	113	10
S2	佐 山 寛 明	39	奈良	113	0
S2	上 田 堯 弥	28	熊本	113	2
S2	福 田 滉	27	栃木	115	1
S2	岡 田 亮 太	25	東京	117	7
S2	佐々木 和 紀	29	神奈	117	0
S2	長谷部 龍 一	30	岐阜	117	3
S2	北 井 佑 季	36	神奈	119	5
S2	上 杉 嘉 槻	28	福井	119	7
S2	上 野 雅 彦	24	香川	119	1
S2	田 村 大	28	宮崎	119	11
S2	荒 川 仁	28	千葉	121	5
S2	牧 田 悠 生	27	新潟	123	0
S2	村 上 翔 馬	27	兵庫	123	5
S2	中 村 龍 吉	26	福島	125	5

A 級戦主力選手 (成績は 6 月 24 日現在)

級班	選手名	年齢	府県	期別	B K 数
A1	近 藤 修 康	54	岡山	67	0
A1	古 屋 琢 晶	40	山梨	90	4
A1	中 村 健 志	40	熊本	96	0
A1	保 科 千 春	34	宮城	100	0
A1	野 口 正 則	35	奈良	105	0
A1	足 田 力 也	25	愛知	119	1
A1	船 山 真 生	22	愛媛	125	6
A2	平 根 優 大	23	福島	125	1
A2	西 森 一 稀	21	兵庫	127	7

スピードチャンネル実況中継予定

8月11日(火・祝)	8月12日(水)	8月13日(木)
SPEED チャンネル 2 (691ch)		
10:00～14:30(予定)	10:20～14:30(予定)	
SPEED チャンネル 4 (693ch)		
10:00～15:30	10:20～15:30	

インターネット実況中継予定

KEIRIN.JP



熊本けいりん公式 YouTube チャンネル



イベント情報等、最新情報はこちら！
熊本けいりん公式ホームページ・SNS



ホームページ



X
(旧 Twitter)

開門時間

3 日間とも午前 9 時 45 分

S 級戦決め手別 1、2 着

差	し	—	逃	げ	(4 0 回)	
ま	く	り	—	マ	ー	ク (3 7 回)
差	し	—	差	し	(3 7 回)	
差	し	—	ま	く	り (3 4 回)	
ま	く	り	—	差	し (2 5 回)	
逃	げ	—	マ	ー	ク (2 4 回)	
差	し	—	マ	ー	ク (2 2 回)	
逃	げ	—	差	し	(1 1 回)	
その他					(1 6 回)	

(2025 年 1 月 ~ 2026 年 5 月)

バンク情報

◎北井 佑季 (神奈川) 36 才 119 期生

サッカー J 2 リーグ 3 球団に在籍した運動能力で輪界に転身するや、物凄い努力で高松宮記念杯を獲り、S S まで登り詰めたのに静岡 G P で禁止薬物が発覚、それで 1 年間幹旋停止を喰らうも A 級で再起するや特昇で S 級に返り咲き、4 月名古屋 G III の優勝で競輪祭出場を決める。熊本は再開の年に出走、準 V がありバンクに対する不安はゼロ。半端ないパワーで主役を務める。

◎酒井 雄多 (福島) 30 才 109 期生

成田和也 (88 期) に弟子入りしたのが良かったのか、先行主体の自力で S 級 1 班を堅持。今年は一発目の豊橋 F I 初日に誘導妨害の失格で三ヶ月幹旋停止のペナルティを喰らったが再起戦の平塚ダービー 1 次予選でいきなり 1 着は練習の成果。今回は勿論自力主体に闘うが、時間が合えば一緒に練習してる中村龍吉の存在は頼もしい限りで、ベストは決勝での初連携。

◎山賀 雅仁 (千葉) 44 才 87 期生

頭を剃り上げ修行僧の様にしているのは悟りを開いたのかも。練習は街道中心に考えてやって居り、自力は何時でも出せる準備はしてるが、何かと忙しくて集中してやれてないのが今年安定しない成績だけど、自信あるのか全く気にしてないし、今回は北井佑季と言う絶対的な目標が居り、準決勝そして決勝で一緒に成ると信じて何時も以上に仕上げての参戦。

◎大西 貴晃 (大分) 33 才 101 期生

長い間、自力で闘って来たが考える事があり数年前から追い込み主体にシフトチェンジ、それが実ったのが 2 年前の 10 月地元別府の G III、番組に恵まれて優出に成功するや、同門の後輩阿部将大 (117 期) に行けたチャンスは逃がさず番号捲り、10 秒 9 のハロンで優勝の快挙。これが自信に成り今や大分幹界の顔。熊本は 4 月に走り優出を決めたばかり。狙うは優勝。

◎坂本健太郎 (福岡) 46 才 86 期生

6 月の地元久留米記念が終わり、張り詰めたものから解放されてホッとした気の緩みもあったのか一寸したミスランプに陥り、残り 5 勝に迫ってた 500 勝に足踏みしたが、7 月に入り 2 班に落ちた事もあり、気合入れ直して練習したのは大好きな熊本で達成したい一念。捲りを残してるが基本は目標定めての追い込み。鬼門の予選を突破すれば決勝まで順調。

◎緒方 将樹 (熊本) 27 才 117 期生

練習は元選手、父親の車誘導で山道をしっかりと乗り込んでるのが現在の状態。4 月の武雄記念から原因不明のランプに陥ってたが、6・7 月は何時もの調子に戻ってたのは心強い限り、今回の地元戦は特選スタートと言う事もあり、より入念に仕上げたのは想像に難くない。準優を地の利とファンの後押しで突破すれば S 級初 V に全力を投じるのみ。

◎中村 龍吉 (福島) 26 才 125 期生

中央大学の先輩、成田和也に弟子入りしたのが良かったのか、デビュー後は師匠そして兄弟子の酒井雄多と街道を乗り込む事でパワーアップ。小兵だが鍛え抜いた上下半身から繰り出すパワーは強烈無比。前々期そして A 級 1・2 班戦は優勝を量産、晴れて 7 月に昇格するやケレン味の無い自力で活躍。熊本は昨年 6 月チャレンジだが完全 V。今回は決勝で兄弟子と乗るのが目標。

次回開催案内

※♥はガールズを含む開催

●熊本 F II ミッドナイト♥ 仲間と繋がる TIPSTAR 杯
8 月 24 日(月)・25 日(火)・26 日(水)

●熊本 F II モーニング レイメイ藤井杯
9 月 24 日(木)・25 日(金)・26 日(土)